

# ANFO (硝安油剤爆薬)

硝安油剤爆薬は、硝安と軽油を主成分とする鈍感な爆薬です。  
標準品の他にトンネル用のアンホもあります。

## ▶ ANFOの種類と特徴

### ストロングアンホ

- ・幅広い用途に使用可能な高威力のスタンダード品。
- ・高威力により、発破のコスト改善が可能。
- ・高威力により、硬岩などの発破に威力を発揮します。



### ピースタイプアンホ

- ・ストロングアンホを合成樹脂フィルムで包装したものです。
- ・標準品はφ50mm×750g(30本/箱)です。



### ネオアンホ アンモニアガス発生抑制用

- ・アンモニアガスの発生を抑制。
- アンホ爆薬は、吹付けコンクリートなどの強アルカリと接触してアンモニアガスを発生します。本製品は、アンホに粉粒状のアンモニアガス発生抑制剤を加え、アンモニアの発生を抑制します。



## 性能一覧

商品名	嵩比重	爆速 (m/s)	JIS落つい感度	BAM式摩擦感度	雷管起爆性	耐水性	備考
ストロングアンホ	0.72~0.87	2,500以上	8級	7級	なし	なし	明かり一般
ネオアンホ	0.75~0.85	2,500以上	8級	7級	なし	なし	トンネル

## 包装一覧

商品名	包装形態	本数 (本)	包装寸法		
			NET重量 (kg)	GROSS重量 (kg)	重袋・段ボールサイズ 縦×横×高さ(mm)
ストロングアンホ	重袋	—	25.0	25.5	約730 × 約495 × 約140
ネオアンホ	重袋	—	25.0	25.5	約730 × 約495 × 約140
ピースタイプアンホ	50mm × 750g	30	22.5	25.0	520 × 440 × 161
	60mm × 1000g	20	20.0	22.0	474 × 434 × 173

※ ピースタイプアンホの寸法は代表寸法例です。詳しい寸法は当社へお問い合わせください。



### 使用上の注意

- ① 火薬類取締法、鉱山保安法、労働安全衛生法等の関係法令に従って使用してください。
- ② 60℃以下の発破孔で使用してください。
- ③ 直射日光に長時間さらすと固化または粉化するので、取扱い中はできるだけ直射日光を避けてください。
- ④ 発破後、有害ガス(CO、NOx等)が発生するので、十分に換気を行ってください。
- ⑤ 可燃性ガス(メタンガス等)の存在する切羽では、爆薬の爆発炎によるガス爆発の危険性がありますので使用しないでください。
- ⑥ 固化したものは、もみほぐして使用してください。
- ⑦ 起爆には十分なブースター(親ダイ)を使用して下さい。
- ⑧ 水孔での使用は不爆の原因となるので避けてください。
- ⑨ 装填中は、静電気対策を講じてください。特に低温・乾燥状態では、静電気が発生し易くなります。
- ⑩ 切羽での岩盤の状態(例えば湧水、節理や柔らかい層の介在等)による殉爆不良、死圧現象、爆轟中断等で発生した残留薬は、火薬類取締法施行規則の規定に従って処理してください。
- ⑪ セメント等が混入したアルカリ性水溶液に接触すると、アンモニアガスが発生するので注意してください。もし、アンモニアガスを吸入して中毒症状を起こしたり、眼に入ると炎症を起こしたりした場合は、医師の診断を受けてください。
- ⑫ 長期貯蔵の場合、吸湿・固化等により性能が低下することもありますので、製造年月日の古いものから使用してください。